



いいで

学校便り 第2号

喜多方市立山都小学校

平成28年4月19日(火)

文責 校長 菊地 誠

2週間が経ちました。

新学期になって間もなく2週間が過ぎようとしています。子どもたちも新しい教室にもすっかり慣れ、元気いっぱい活動しています。6年生は、朝登校すると運動着に着替えて校庭を走っています。話を聞くと、6月5日(日)に実施される「全会津小学生交流陸上競技大会」に向けた練習だそうです。自主的に練習しようとする姿に、最高学年としての意気込みが感じられました。

先週は、避難訓練、交通教室、授業参観と行事が続きました。授業参観では、昨年までとは違ったお子さんの姿を観ることができたのではないのでしょうか。PTA総会・懇談会にも多くの保護者の方々に参加いただき、ありがとうございました。



4/13 避難訓練



4/14 交通教室



4/15 授業参観

桜の季節も終了です。



4/11 校庭の桜

例年になく、早く咲き始めた校庭の桜ですが、日曜日の強風のためほとんど散ってしまいました。今年の桜は昨年よりも花が多かったように感じます。

さて、桜がとてもきれいに見えるのは、全部の木が一斉に花を咲かせるからです。こんなに見事に一斉に花を咲かせる植物は他にありません。どうしてでしょう。全国にある桜の7割から8割がソメイヨシノという品種です。特に、公園や並木通りの桜は、ほぼ100%がソメイヨシノだそうです。このソメイヨシノはわずか1本の原木から接ぎ木によって繁殖し、何代も何代も代を重ねて

現在に至っているのだそうです。別な言い方をすれば、1本の木からのクローンということになります。ソメイヨシノは、すべて同じ遺伝子、同じ性質を持った桜であるということです。これがすべてのソメイヨシノが一斉に咲き、一斉に花を散らす理由なのだそうです。(ちょっとためになる話)